

団 長 会 記 録

1 開催日時 令和7年11月25日（火） 10:46 ～ 10:52

2 開催場所 新庁舎8階 議会中会議室

3 出席者

(1) 出席議員

議長 長田進治、副議長 谷口かずふみ、自民団長 高橋栄一郎、立民団長 青山圭一、
未来団長 京島けいこ、公明団長 西村くニコ、維新団長 さとう知一、
県政団長 小川久仁子

(2) 議会局出席者

局長 落合嘉朗、副局長兼総務課長 山田修、管理担当課長兼総務課副課長 望月俊哉、
経理課長 奥澤陽一、議事課長 山崎智之、政策調査課長 佐藤恭子

4 議題

議員の期末手当について

議員の期末手当の取扱いについて、各会派から意見が示された。

意見の一致が得られなかったため、団長会規約第7条第1項の規定に基づき、
採決を行い、議員の期末手当については、職員の取扱いと同様に、支給月数を
0.05月引き上げ、令和7年12月の期末手当から適用することと決した。

議長から、団長会の決定に基づき、所定の手続きを進めていく旨発言があった。

議題の協議終了後、出席者から次のとおり発言があった。

長田議長：前回の団長会で小川団長から発言のあった件について、全国都道府
県議会議長会に確認したところ、他の都道府県から同様の意見等は
挙がっておらず、全国都道府県議会議長会の内部でも検討されてい
ないとのことであった。

今後、本県議会から問題を発議するにしても、まずは本県議会の意
見がまとまっていなければならない。

今後については、各会派・議員の考えを注視しながら、このこと
について考えていきたい。

小川団長：承知した。

以上